

国民大運動行動報告

第071号
2022年
4月8日

「軍事費を削って、暮らしと福祉・教育の充実を」
国民大運動実行委員会
〒113-8462 文京区湯島2-4-4 全労連会館内
Tel 03-5842-5611 Fax 03-5842-5620

～第208 通常国会 安保破棄中実委・中央社保協・国民大運動主催 4.6 定例国会行動～

岸田「大軍拡・改憲」政権 反対！ 軍事費削ってコロナ対策にまわせ！

ロシア軍によるキーウ近郊、虐殺行為を厳しく糾弾！

戦争か平和か、いのちがかかった参院選に勝利しよう！



三者共催による第6回目の定例国会行動は、4月6日、全商連の中山眞常任理事による司会のもとでおこなわれ、170人が参加しました。後半国会に入り、ロシアによるウクライナ侵略に対する対応や物価高騰への経済対策が焦点となるなか、参院選の争点となる憲法審査会の動きもつよまっています。東京土建共済会の松広高幸常務理事により、寄せられた被災者生活再建支援法の抜本的拡充を求める1,376人分の署名が日本共産党国会議員団紙智子

参議院議員に託されました。参加者はロシア軍による許されない残虐行為を糾弾し、憲法9条を持つ日本こそが先頭にたって平和のために尽力すべきと決意を固めました。当日は、埼玉デーのとりくみや東京土建による議員要請もおこなわれました。

こんなときこそ、憲法9条と平和憲法を持ち、核兵器の恐ろしさを知る日本の出番！

主催者を代表して挨拶をおこなった農民連の岡崎衆史事務局次長は、キーウ近郊での残虐行為を断固非難するとした上で、「こんなときこそ憲法9条と平和憲法を持ち、核兵器の恐ろしさを知る日本の出番だ」と強調。軍拡・軍備増強を狙う勢力に対し、「日本政府が平和のために本気で役割を果たすよう声を上げ求めている」とよびかけました。また、効率優先の農業政策による過去最低の食料自給率やウクライナ侵略による世界的な食料危機の懸念にも触れながら、「国民を苦しめる『新しい資本主義』ではなく、いのちと暮らしを再優先する政治と経済の実現のために、参院選で奮闘しよう」と訴えました。



戦争か平和か、参院選はいのちがかかった大事な選挙！

国会情勢を報告した日本共産党の紙智子参議院議員は、ロシア軍による集団虐殺に触れ、国連憲章、国際人道法にも反する許しがたい行為だと厳しく糾弾。「9条改憲や敵基地攻撃、核共有などの逆流を断固阻止し、憲法9条に基づいた平和外交に力を尽くすべきだ」と強調し、「大量破壊兵器を使うな！の声を全世界に広めよう」とよびかけました。また、第6波での最悪の犠牲者数について「成り行き任せのコロナ対応をおこなってきた岸田政権の責任が大きく問われる」と批判。「参院選は戦争か平和か、いのちがかかった大事な選挙」だとし、政治を変えるために力を合わせようと訴えました。





東京土建は東京の62自治体のうち、38を超える自治体と災害時特別協定を結び、万が一の時には地元の建設労働組合としての役割を果たしたいと日々奮闘しています。
ぜひ、寄せられた声を国会に届けて頂きたい。

火事場泥棒的な緊急事態条項創設の憲法改正は、言語道断！



憲法会議の高橋信一事務局長は、参院選で改憲の必要性を訴え、次の総選挙までに改憲発議を狙う自民党の動きとともに、憲法審査会でのオンライン国会の審議や自民党改憲4項目の一つである緊急事態条項について、「緊急事態条項は深刻な人権侵害を伴い、ひとたび行使されれば立憲主義が損なわれ回復が困難となるおそれがある。戦争・内乱等・大規模自然災害対処のための対処措置法を講じる必要は認められない。既存の法律で対応可能だ。ウクライナ侵略などを利用した火事場泥棒的な憲法改正は言語道断だ。緊急事態条項の創設の必要はない」と厳しく批判し、午後からの集会への参加をよびかけました。

フリーランスから仕事を奪うインボイス制度の実施は中止を！

出版労連出版ネットの樋口聡委員長は、インボイス制度について「これまで私たちフリーランスは売り上げ1千万円以下の免税事業者だったが、インボイス制度が実施されれば適格請求書発行事業者となって納税しなければならず、1割程度の収入減となる。免税事業者のままであれば発注業者との間で消費税の押しつけあいとなり、仕事を切られるおそれもある」と訴えました。『「フリーランスの春闘宣言」』はNHKでも取り上げられ反響も大きく、国会でもこの問題を取り上げて頂いた。全商連さんや皆さんと連帯して、インボイス制度実施は中止、21世紀に入ってもフリーズしたままの報酬の増額をと奮闘する」と決意を述べました。



破棄中実委の林竜二郎事務局次長による今後のとりくみ日程など行動提起がおこなわれ、行動の最後に国公労連の中岡淳中央執行委員によるシュプレヒコールがおこなわれ、参加者は国会にむけて拳を高く掲げました。

今後のとりくみ日程

- ◆ 4月8日(金) 18時～ 銀座デモ 19時～ ロシアは侵略をやめろ、ウクライナから撤退を！
日比谷野音集会 総がかり行動
- ◆ 4月15日(金) 12時15分～13時 財務金融包囲行動&要請行動 財務省前
- ◆ 4月22日(金) 13時～15時 「インボイス制度実施中止法案の提出を！」国会内アクション
衆議院第2 多目的会議室 全商連
- ◆ 4月25日(月) 12時～ 新しいのち署名・75歳以上窓口負担2倍化中止一斉宣伝行動 新宿東

第208通常国会(1/17～6/15) 今後の定例国会行動の予定

- ◆ 12:15～13:00 ◆衆議院第2議員会館前 ◆隔週の水曜
 - ◆ 4月20日、5月11日は中止 5月25日、6月8日
- 今後の状況により、変更がある場合はお知らせします。

★全国でとりくまれている行動を紹介します。「ウクライナに平和をヒロシマ市民アクション」

＝被爆地ヒロシマから世界に発信を＝

ウクライナに平和をヒロシマ市民アクション

呼びかけ：ウクライナに平和を！ヒロシマ市民アクション（2号） 2022年4月4日発行
連絡先：広島市東区光町2-9-24-205 広島県労連 TEL082-262-1550 FAX082-261-5059

4月3日しんぶん赤旗（記事）

ウクライナに平和を！ヒロシマ市民アクション 4月2日原爆ドーム前に300人が集う

「ウクライナに平和を！ヒロシマ市民アクション」の呼びかけで、ウクライナへのロシア軍の軍事侵略反対と、核兵器の「恫喝」などに、思いを込めた横断幕に抗議する集会在広島市の原爆ドーム前で開かれました。子ども連れや被爆者ら約300人が「ウクライナに平和を」「NO WAR」など、思いを込めた横断幕や紙を一齐に掲げアピール



横断幕や紙を掲げてアピールする参加者＝2日、広島市

の神部泰代表は、ロシア

「プーチン政権の国連憲章違反や国際人道法に反する戦争犯罪を厳しく批判し「ロシアは侵略をやめ、撤退せよ、核兵器使用などの声を被爆地広島から世界に発信しよう」と呼びかけました。被爆者の小林貴子さん、ウクライナ生まれで市内在住の平石エレナさん、核兵器のない世界を願うグループ「カクワカ広島」共同代表の田中美穂さんが連帯のあいさつをしました。集会後、「ロシアは侵略をやめ、今すぐ撤退せよ」「核兵器使用な、核兵器なくせ」の掛け声に合わせて繁華街をデモ行進。多くの若者が注目しました。8歳、3歳の子どもと参加した母親（33）は「未来を担う子どもにも平和を手渡したい」と話しました。日本共産党の中村たかね参院選挙区候補と市議団が参加しました。

広島県被爆団協、国民大運動実行委員会、憲法共同センターが呼びかけた「ウクライナに平和を！ヒロシマ市民アクション」には市民ら300人が集まりました。被爆者や広島ウクライナ人会、「カクワカ広島」の訴えや、市民スピーチの後「ウクライナに平和を」の合唱とアピールを行いました。アピールは、ロシア大使館にFAX送信しました。

被爆者ら「露は即時撤退を」

4月3日中国新聞



ロシアのウクライナ侵攻に抗議する参加者たち＝2日午前11時20分、広島市中区（撮影・荒木肇）

原爆ドーム前・本通りで抗議
ロシアのウクライナ侵攻に抗議する集会在2日、広島市中区の本通りで開かれました。被爆者や市民ら約300人が参加し、「ウクライナに平和を」「NO WAR」などの横断幕や紙を掲げながら、本通り商店街を行進しました。

ウクライナ侵攻 300人が平和訴え
原爆ドーム前
ロシアのウクライナ侵攻に抗議する集会在2日、広島市の原爆ドーム前で開かれた。県内在住のウクライナ人や被爆者、市民ら約300人が集まり、「ウクライナに平和を」などと書か

れたプラカードを掲げて平和や核廃絶を訴えた。ウクライナ出身で広島市に住む平石エレナさん(42)は「大変な状況が続いていることに心が痛む。一人ひとりができるかを考え、ウクライナだけでなく世界のために動いてほしい」と呼びかけた。（松尾葉奈）

集会ではウクライナ出身の平石エレナさん(42)が「母国を思うと胸が痛む」とスピーチ。これまでに広島県内各地で実施してきた避難民支援のための募金活動について語り、「広島の人々のサポートは涙がでるほどうれしい。世界のために動いてほしい」とさらなる協力を呼び掛けた。被爆者の小林貴子さん(78)もあいさつし「戦争で傷つくのは市民。被爆者と同じ苦しみを世界中の誰にも味わわせてはならない」と、核兵器の使用を示唆したプーチン大統領を批判した。参加者は集会後、近くの元安橋からアリスガーデンまで平和を訴えながら練り歩いた。県被爆団協(佐久間邦彦理事長)などが企画した。（高本友子）

4月4日朝日新聞

「ロシアは、侵略をやめて撤退を！」広島市内をパレード

=集会カンパ= 170,803円集まる



集会後、「ロシアは侵略をやめ、今すぐ撤退せよ」などとアピール行進をしました。
集会で寄せられたカンパは、17万803円。集会後、神部泰代表が、広島ウクライナ人会の平石エレナさんにお渡ししました。

侵攻抗議 原爆ドームから デモに被爆者ら300人

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する集会が2日、広島市中区の原爆ドーム前で開かれ、ウクライナ出身者や被爆者ら約300人が参加した。

ウクライナ東部出身で、ロシアにもルーツを持つ平石エレナさん(42)(広島市南区)は「ロシア人の友達



4月3日読売新聞

ロシアによるウクライナ侵攻に抗議する平石さん(右、広島市中区)と、三男(14)がバイオリンを演奏するコンサートを開き、収益を東部・マリウポリの避難民支援のために送金しているとし、「広島のみなさんのサポートに感謝したい」と話した。

1歳半の頃に被爆した小林貴子さん(78)は「泣き叫ぶ子どもや、がれきの山を映像で見ると胸が苦しくなる」と話した。プーチン大統領の核兵器使用をちらつかせる発言については「同じ苦しみは二度と誰にも味わってほしくない」と憤った。

集会・パレード 10分動画

<https://00m.in/4dVez>



<改訂版>

ウクライナに平和を

きむらいずみ/作詞
たかたりゆうじ/作曲
(2022.3.10)
(2022.3.24改)

<アピール>

ウクライナに平和を!

私たちは被爆地ヒロシマの原爆ドーム前で「ウクライナに平和を」ヒロシマ市民アクションを開催しました。

ロシア・プーチン政権によるウクライナへのあからさまな軍事侵略への怒りの声が世界中にひろがっています。私たちも強く抗議し、ロシア軍の軍事行動の即刻中止と即時撤退を求めます。

原発や学校・病院、そして子どもを含む民間人が攻撃され、いま多くのいのちが犠牲になっています。戦禍の中で逃げまどい恐怖に怯える子どもたちの報道を見るたびに胸がはりさけそうな思いでいっぱいです。

今すぐ戦争をやめて! 私たちの心からの叫びです。

ロシアが「核兵器の使用もあり得る」と示唆したことは、被爆地ヒロシマに住む私たちは決して許すことはできません。「核抑止」では戦争を止められないことがはっきりしました。被爆地ヒロシマから「核兵器使わない」「核兵器なくせ」の声をあげ続けましょう。日本政府に核兵器禁止条約への参加を求めましょう。

この機に乗じて、「憲法9条を変えて日本も軍事力を増強すべき」「敵基地攻撃能力の保有」「核共有」などの発言があります。「軍事対軍事」「核には核」では決して平和は訪れません。「憲法9条こそ戦争させない抑止力」です。戦争放棄をうたう憲法9条を守り生かし、全世界にひろげましょう。

家庭で、職場で、地域で、街頭で…私たちは声をあげ続けます

「ロシアは侵略をやめ、今すぐ撤退せよ」
「これ以上のち奪うな」
「核兵器使わない、核兵器なくせ」
「ノーモアヒロシマ ノーモアナガサキ ノーモアWAR」
「ウクライナに平和を」

2022年4月2日
ウクライナに平和を! ヒロシマ市民アクション

1. どそくでー ふみこむなー ともすまちにー こえるなー
2. せんしゃでー のりこむなー こっきょうー こえをあげようー 歴史を戻すな!
3. せかいのー ともよー こえをあげようー

じゅうこうー むけるなー かくーでおどかさなー
へいわなー ーにをー せんじょうにーするなー
にぎったー こぶしー たかーくかかげようー 侵略は許さない!

1-3. われらのー ねがいはー ねがいはひとつー

へいわなー へいわなー へいわなウクライナ

2. D G D A7 D
ナ

Coda
D G D A7 D
ナ

ウクライナに平和を!